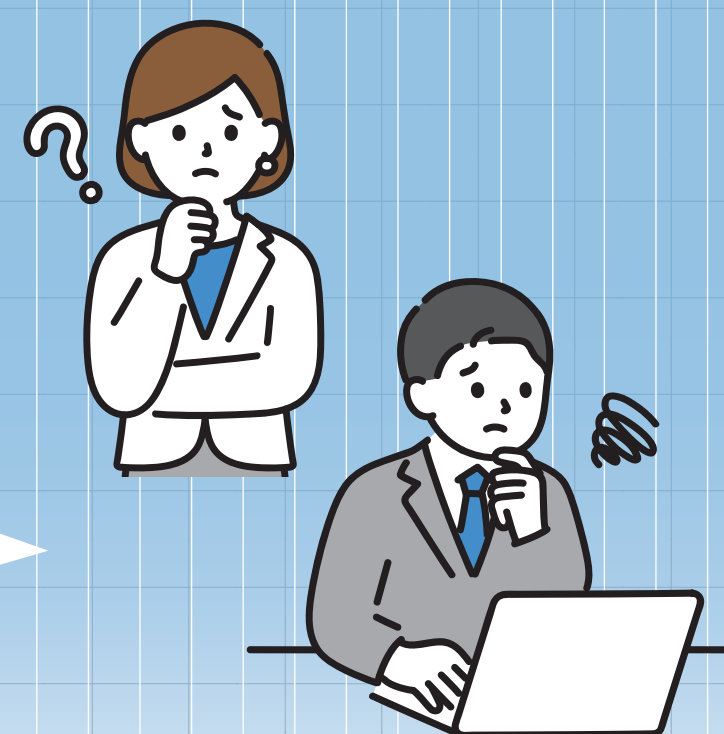


「教育のデジタル化と言われても何をすればいいか、わからない…」

「効率化やコスト削減を検討してはいるが、どこから手をつければいいやら…」

「生徒や受講者の理解度や進捗度を把握して学習をサポートしたい…」

「ITリテラシーに不安があり、デジタル化の導入が進まない…」



まなびの科学

教育現場におけるデジタル化やオンライン教育など
その悩みや課題を
ソフトウェア・サイエンスで
解決しませんか？

最近、よく耳にする この2つのワード…

LMS

Learning Management System
学習管理システム

CBT 試験

Computer Based Testing
コンピュータを使った試験方法



2022年からSSIで実施実績あり
(漢方WEBテストより)

「取り入れる」「実施する」だけで終わっていませんか？
それではもったいない！

そこで得たデータを活用してこそ、活かされます！

データサイエンスを活用することで…

先生にとって

学習者の学習履歴や成績・行動などのデータを分析することで、理解度や興味・学習スタイルなどを把握し、個別に最適な指導やフィードバックを提供できます。



生徒にとって

自分自身の学習状況や目標、進捗などのデータを可視化（見える化）することで、自己への評価や調整が客観的にでき、より主体的に学習へ取り組めるようになります。



教育機関や
教育事業者にとって

教育効果などのデータを分析することで、教育サービスの改善や最適化、新規開発などに活用できます。



教育には人間の感性や創造性、情熱や思いやりなどが大切です。
データサイエンスと人間性がバランスよく融合した教育こそが、
未来の子どもたちに向けて必要な教育であると、SSIは考えます。

認知能力だけでなく、創造性や社会的スキル、協調性などの非認知能力の育成といった全人的教育が日本型学校教育では大切です。
2021年1月に中央教育審議会でも答申されている「個別最適な学び」を、データサイエンスで得られた「データからの気づき」などを活用して融合させた教育で実現していきます。

かがくで、かがやく未来

まなびの科学

株式会社ソフトウェア・サイエンス

SSI Software Science, Inc.

<http://www.ssi.co.jp/>

【本社】

東京都豊島区池袋 2-32-8 TEL.03-5952-1311(代)

【沖縄 AMO センター】

沖縄県名護市字豊原 224 番地 3 マルチメディア館108
TEL.0980-55-3669(代)